



Guest 寫村 直嗣

Program

ショパン / バラード 第1番 ト短調

リスト / パガニーニによる大練習曲より 第3番「ラ・カンパネラ」嬰ト短調 ほか



Profile

寫村 直嗣 (しまむら なおつぐ)

三重県四日市市出身。4歳からピアノを始める。東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻へ入学後、同大学を休学しドイツニュルンベルグへ渡独。ニュルンベルグ音楽大学教授であるヴォルフガング・マンツ氏の下で研鑽を積む。帰国後東京藝術大学を卒業し、現在同大学大学院音楽研究科修士課程1年に在籍。

第5回ショパン国際ピアノコンクール in ASIA 東海・北陸大会中学生部門金賞、同 ASIA 大会銅賞。第61回全日本学生音楽コンクール名古屋大会高校生部門第1位、同全国大会入賞。

「新しいピアノコンチェルトとの出会い 2000年」にてポーランド国立クラクフ室内管弦楽団と共演。セントラル愛知交響楽団「コンチェルトの夕べ No.37」にてショパン作曲ピアノ協奏曲第2番を共演。「第37回四日市交響楽団定期演奏会」にてベートーヴェン作曲ピアノ協奏曲第3番を共演。「東京藝術大学アカンサス東海第16回新人演奏会」に出演。「藝大アーツイン丸の内2015」に出演。「東京藝術大学ランチタイムコンサート 2016in カワイ表参道」に出演。

アンドレアス・ピストリウス、エレナ・クシュネローバ、ケヴィン・ケナー、ジャン＝マルク・ルイサダ、エフゲニー・ザラフィアンツ、ドラーフィー・カールマーンの各氏のレッスンを受講。これまでに田中章子、佐野翠、西川秀人、坂井千春の各氏に師事。



コンサートの情報掲載中

